

2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた 「仙台市文化プログラム」の企画提案を募集します

＜平成28年度 仙台市文化プログラム企画提案＞ 募集要項

平成29年度以降に仙台市が実施する「文化プログラム」の概要を検討していくため、広く企画提案を募集し、複数年にわたる提案者との協働により、事業の推進を図ります

オリンピック・パラリンピック文化プログラムとは

オリンピック及びパラリンピックはスポーツだけの祭典ではありません。スポーツと文化・教育を融合させることがオリンピックの基本的な理念であり、オリンピック憲章には大会開催都市が競技大会と併せて「文化プログラム」を実施するよう定められています。

2012年（平成24年）のロンドンオリンピック・パラリンピックでは、開催都市のロンドンのみならず、英国全土で大小約18万件もの文化的イベントが開催され、外国人も含めて延べ約4,300万人が参加するなど、交流人口の拡大に寄与しました。またロンドン市民・英国国民があらためて自国や地域をテーマにした文化イベントに接したことで、身近な文化に誇りを持つことができたこと、その実施においては特に若者や障害者にチャンスを提供したこと、そしてオリンピック終了後も半数のプログラムが継続されていることなど、さまざまな成果をあげたとされています。

2020年（平成32年）に東京で開かれるオリンピック・パラリンピックにおいても、現在日本全国で「文化プログラム」の検討作業や準備が始まっています。

1. 仙台市文化プログラムの実施目的

仙台市において、東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機として、平成29年度以降、新たに地域の文化芸術分野におけるさまざまな資源を生かした事業を推進し、新しい成果を生み出すこと、そしてその取り組みや成果が一過性にとどまることなく、オリンピック・パラリンピック終了後も地域の「レガシー（文化遺産）」として、末永く継承されていくことを目指します。

2. 今回の募集の目的

仙台市で実施する文化プログラムとして、どのような分野や内容等がふさわしいかを幅広く検討するため企画提案を募集し、選定された提案者と協働しながら、調査・準備・実施につなげていきます。

3. 募集の内容

上記目的を達成するため、提案者が自ら平成29年度以降の調査・準備・実施にも主体となって関わることを前提に応募してください。応募の際は所定の様式により「提案書」を提出していただきます（「9. 応募方法」を参照）。提案する企画は「4. テーマ」のいずれかに該当する事業で、**実施時期は平成29年度以降**とします。実施を想定する年度によって事業費概算の収支差額上限が異なります（平成29年度＝上限300万円、平成30年度以降＝上限1000万円）。

なお、平成29年度以降に実施する事業の選定については、今回の募集で選定される「提案書」に基づき作成される「企画書」により、平成29年5月（予定）開催の「企画書説明会」において行います（「10. 応募からの流れ」を参照）。予算の状況により、選定件数が制約される場合がありますのでご了承ください。

4. テーマ

次のテーマから選択してください(複数可)。

- A. 仙台地域固有の文化資源紹介のための文化プログラム
- B. 仙台地域固有の文化資源と他地域との連携・協働促進のための文化プログラム
- C. 仙台地域固有の文化資源の他分野（教育・福祉・医療・スポーツ・環境・観光・産業など）への活用促進のための文化プログラム

※「仙台地域固有の文化資源」の分野は、芸術・芸能・生活文化・郷土史等幅広く捉えてください

5. 応募資格

仙台市内に拠点を置く団体（法人格の有無は問いません）、または個人事業主。

※1 提案者につき1 件の応募とします

6. 選定件数

5 件から1 0 件程度を予定しています。

7. 選定以降の提案者の業務

選定された企画の提案者には「提案書」の内容にもとづき、平成29年2月15日から3月31日の約一カ月半の期間で、予算計画を含むさらに詳細な「企画書」を作成していただきます（そのために必要となる調査等の実施を含む／「10. 応募からの流れ」を参照）。

8. 経費負担及び上限額

平成28年度中の企画書作成までの経費負担として、公益財団法人仙台市市民文化事業団が提案者に1件あたり30万円（うち従事者の人件費については10万円）を上限としてお支払いします（半額の事前概算払いが可能）。従事者の人件費以外の経費（条件あり／提案書様式2を参照）については領収書等による精算を行います。

9. 応募方法

Eメール・郵便・宅配便・持参のいずれかの方法により、提案書（様式1～3）を下記事務局まで提出してください（到着確認はお電話にてお問い合わせください）。提案書の様式は下記事務局ホームページからダウンロードしていただくか、お電話にてご請求ください。参考資料の添付は可能です。

提出期間：平成29年1月30日（月）～2月2日（木）**必着**

※持参の場合は9時30分から18時まで（到着確認も同様）

10. 応募からの流れ

応募（平成29年2月2日 必着）

↓ ※書類選考を実施します

提案書説明会（平成29年2月7日／提案者の参加必須／都合が悪い場合相談の上調整）

↓

選定結果の発表（平成29年2月10日）

↓ ※選定に条件が付く場合があります

企画書の作成（平成29年2月15日～3月31日）

↓ ※業務開始前に掲載必須項目等についての打ち合わせを事務局と行っていただきます

企画書の提出（平成29年3月31日）

※各自で編集・デザインした電子ファイル（PDF形式）によること

※企画書をもとに、その内容を以降継続して準備・実施していくかについてさらに選定する「企画書説明会」を5月（予定）に行います

11. 提案書の提出先

事務局（お問い合わせ先）＝公益財団法人仙台市市民文化事業団 総務課 企画調整係

〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5

日立システムズホール仙台（仙台市青年文化センター）1F 事務室

[電話] 022-727-1875

[Eメールアドレス] sbj@bunka.city.sendai.jp

[ホームページ] <http://www.bunka.city.sendai.jp/>